

野外教育事業所 ワンパク大学とは

1975年に伊豆七島三宅島の観光施設「人間牧場」で発足した団体です。当時、都会のもやしっ子という言葉がはやりテレビのコマーシャルでは「ワンパクでもいい。たくましく育てほしい」というキャッチフレーズが使われていた時代でした。四季の自然の中で「新しい発見・大きな感動」を求め、現在は、東京都新宿区に拠点を置き、幼児から大人を対象に、年間を通した自然体験活動の企画運営を行っている都市型の自然学校です。「大学」と名付けたのは、様々な年代の人が共に学び、共に成長をする場という思いが込められています。

ワンパク大学の理念

「新しい発見・大きな感動」を体験し「生きる力」を身につけ、個性豊かで生き生きとした「ワンパクなひと」を育てるひとづくりを目指します。

いのちのつながり

自然体験活動を通して、地球のすべての「いのち」がよりよく関わるために行動していくことを目指しています。

- ・夢を語り、夢を持ち続ける子ども
- ・心も体もたくましい子ども
- ・五感を使い、身近な自然に気づく子ども
- ・コミュニケーション能力のある子ども
- ・自分から気づき、考え、行動ができる子ども
- ・一生懸命が好きなお子さま



ワンパク大学がめざす

ワンパクな子ども、ひととは？

ワンパクな人・子どもを育てています

ワンパク大学は今年で48年目を迎えます。新型コロナウイルス感染症の流行禍では、様々な行動が制約され、人の動きも大きく変わりました。その変化は、子どもたちも当然ですが、大人にも大きな影響を与えました。その結果、オンラインやバーチャルな体験ではなく、五感を使い、人と人が対面で行う直接体験の必要性が大きくクローズアップされました。2024年度も引き続き、身近な自然環境や普段はできないこと、触れることのない様々な自然の中で、年齢の違う友だちとの集団体験を通じて、子どもたちに成長のための「空間」「時間」そして、大人も含めた「仲間」を提供し、「ワンパクな子ども」の育成に取り組んでまいります。今年も多くの方のご理解とご支援をお願いいたします。 代表 三好 利和 (ドン・ガバチョ)



参加者（保護者）の声

- ・きめ細かく見てくださり安心できました。(年長)
- ・私が虫や生きている魚を触るのが苦手なので、なかなかそういう経験を一緒にすることができなかったので、とても良い経験をさせていただきました。(年中)
- ・いつもしっかり見てくださっているの、安心して子どもを預けることができます。また、良い点も課題点も報告書に書かれており、大変勉強になります。(小5)
- ・たくましくなった様に思いました。色々なことを自分で最後までやってみようと頑張れるようになった様に思います。(小1)
- ・キャンプ中の写真や動画を早々にアップして下さり、子どもの様子を知ることが出来るので、安心すると共に帰宅後の会話がはずむのでありがたいです。(小3)

当団体は一般社団法人日本アウトドアネットワークのアウトドア事業者安全評価認証制度によって「セーフティーアウトドア事業者」に認証されています。



当団体はNPO法人自然体験活動推進協議会が事務局を務めるSAFETYOUTDOORキャンペーンに参加しています。



当団体はSDGs(持続可能な開発目標)に参加しています。SDGsは2015年9月、ニューヨーク国連本部において193の加盟国に全会一致で採択された国際目標です。



お問い合わせ（企画・運営）

野外教育事業所 ワンパク大学

〒161-0031 東京都新宿区西落合1-25-17-101

TEL:03-5906-5491 e-mail: info@wanpakudaigaku.jp

お申込み（旅行企画・実施）

(株)ハポートラベル ワンパク大学予約センター

〒161-0032 東京都新宿区中落合4-26-16 桂13号

TEL:03-5906-5490 e-mail: info@wanpakudaigaku.jp

東京都知事登録旅行業第2-2884号 (一社) 全国旅行業協会正会員 旅行業務取扱管理者 三好利和



子どものための自然体験プログラム

2024年度 年間スケジュール

自然の中で ワンパクで たくましい 子どもを育てます



新しい発見、大きな感動が得られる 日常では体験できない多様なプログラム！

47年間の実績と歴史のある団体です。年齢に応じて、無理なく体験できます。
参加したい活動に単発でお申し込みOK！

檜原村・ワイルド川遊びキャンプ

野外教育事業所

ワンパク大学

